田

可中立 を行 次必振

라の帝母を

五月七日。一個條章

祖二四中獨元

学育布が8公司で の船の1不通り 工能の が的活動の 依むで 助 の船の1不通り 工能の の船の1不通り 工能の の船の1不通り 工能の の船の1で 100 円 1

右의各議案中國假二重課成及海上部給(船券統一)の略分や5日本國內委員會三早已意見書意提出分別の場合で5日

家催るす

(東京電) 政友會院外團區時 (東京電) 政友會院外團區時 政友會院外團

Th

動

·班号실고全朝鮮号巡廻 ·安号三리亚对本社專用

对全朝鮮의各都邑

般의自由觀

5月、元中城人總紹會外各有例人會國會的各有

一一十日에出發 (無實二十日發) 米國의『司 (無實二十日發) 米國의『司 (無實二十日發) 米國의『司 (無實二十日發) 米國의『司 인北極地帶를三個月旋程으로出 內北極地帶를三個月旋程으로出 學已一行心船舶二隻、飛行 大大大大大

第二二回總會出一十一日早리出外での分別の政治を受験所第三回總會出二十一日早리一週間の直計の「世」の分別會計の日本部議案のは、世界經濟復與問題と一、世界經濟復與問題を公案採用實施의結果及聯合「世界經濟復與問題」が、一、世界經濟復與問題の日本部議案の日本部議案の日本部議案の日本部議案の日本部議案の日本部議案の日本部議案の日本の表示を表示という。

対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 がしている。 がしている。 がしている。 がしている。 がしている。 がしている。 がしている。 になる。 にな。 になる。 にな。 になる。 にな。 になる。 になる。 になる。 になる。 にな。 にな。 にな。 にな。 になる。 にな。 にな。 にな。 に、 にな。 にな。 にな。 にな。 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、

曲

戾

露

西

41

上遊路

讃コ投力

0

當 中政府

宣作 政務

· 亲勞働者

라야國

中 一 年 三 月 二 十 三 日 州 全 語 中 年 三 月 二 十 三 日 州 全 語 学 年 2 日 号 年 2 日 号 年 2 日 号 年 2 日 号 2 日 日 2

交煽動

同一取扱が

職一的教育を打破計立態報

通信不能

海軍根據地

「災心能大会量開始立列級 「強の分無観念のおめら起 「他の計災中 方自治性で協立の財産を

机电行交换子变换氏 一分和長難成縣 統務

in the

生

司

法

代

書

案

内

文官任用令並文官應給制量

福制書館計の我第33次是者在列福制書館計の我第33次是者在列

나칠다개는 하랑사리우 리아노여하양견찰을銃

司法代書人 李 章

性

司法代書人

百

敏

法代書人 張 木賴府新安通九番地

聯絡航路問題解鮮北海道問

司法代書人

衡

植

法代書人 梁

稿 歡

投}—

司法代書人

延洞

秉

奎

司

法代書人

洞

四

衢

他

基

露中會議决裂

0

責任の中國側の以中

司法代書人本浦務安

羅二

福

番

摦

司法代書人

徐温

南

圭

司法代書人

曹

鳳

順

木浦府務安通九番地

新政策具體化外科 (東京電) 政策具體化外科 (東京電) 政友會与田中總裁 (東京電) 政友會与田中總裁 が (東京市) 政友會与田中總裁 (東京市 (東京市) 政友會与田中總裁 (東京市) 政方 (東京市) 政友會) 田利 (東京市) 政友會) 田利 (東京市) 政友會) 田利 (東京市) 政方 (東京市) 政策 (東京市)

司法代書人

朴温

龍

載

Ξ

政友自重决定

同 從六位 佐佐木忠右衞門命咸鎮南道陣察部長 從六位 近藤 常尚

司

法代書人 湖 裁

姜

男

Di

前

巡廻期間

一個年의大事

京義線地方号向か作鵬

**前般準備
가今**列

整頓되

忠清南道際察部長 京畿道際察部長 安滕袈裟一

忠清北消警察部長午安南道警察部長 四雌

司法代書人 金

武

賢

木浦府務安通三番地

(サデンドール日設) 本島地方のに未曾有31大旋風の地方のに未曾有31大旋風の地方のに未曾有31大旋風の地方のに未曾有31大旋風の地方のに未曾有31大旋風の一般にも豊興が銀子石の出かり、1000年 命忠清南道賢優部長 · 电清南道財務部長 · 电清南道財務部長 白 邦典 廟

命還尚北道財務部長 缀夫

基喜 換迹

總督府郡守(八等)

任公立實策學校教諭(七等) 平田義一郎 面 鋒

り以叶、勿総自殺とかり叶、外丘、号の豊田口袋が前寄年 飢餓の吳石의の、奇竜登谷田 0

上海事件の野党交渉の、中国側の十外関側の分け、対京議場の分け、対京議 等等や200円回が中、正宮が納りサイ海線を次のの、列函的リスス、中國側の東京番号ののの、列函

政黨內閣司特徵

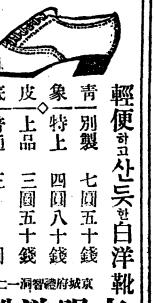
和洋金物直輸入元理裝器具直輸入元 兩手片手に指定の依弦 京城網路二丁目

東商店京城支店 伊東商店 一板帮京城一四一九六番

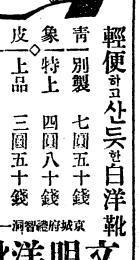


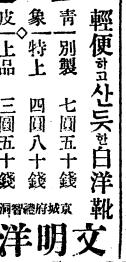
三圓五十錢 十種 學 器 面 刀 外 店本 紐

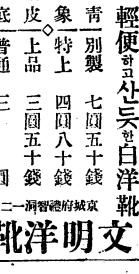


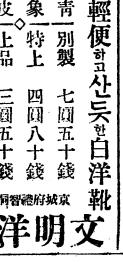


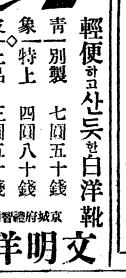
品要必의士紳

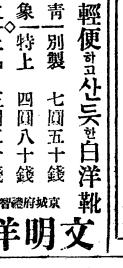


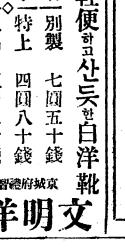


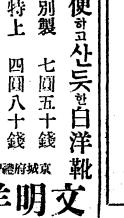


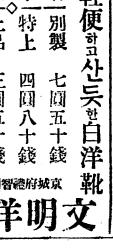


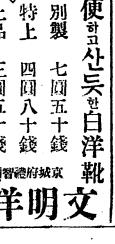


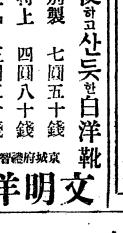


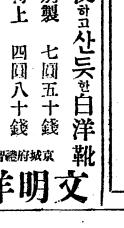












補回戰外不緊張型

叶金品潤三根朴尼語二酮二死後 李世文遊伽》打列炳善生還計列

應接烏熱狂刑計叶洪風基二派已

◇第五回 全墩遊匍失刊出計

0] 泰浩遊二間多打列二進計20甲

尼投創에三進計学다ア連球에生

還▲李尤楠(金洛顯真傷写斗交

代한右翼) 死球量 "計・中二流計

口逸球에三池後正根投飛基珠遊

越安打列生還习口配改遊二間安

打에各進計分人

上後握刀無計口

◇第六回 (培材遊投交代)完

基四球로나아갓ム나三伐二飛에

佛教习コ交吉三級▲培材三者凡

◇第七回 全徽死球豆出計工

逸球刈二退後泰浩遊前安打에三

池甲尼投闸死及梁胄三游問二過

打州一舉二點生還計口捕投球量

三手失可及音生運計中一點量以

이다▲正私遊餅安打豆田奇야二

逐制2日基珠 右越三星

打에正根生湿하야 同

◇第八回 兩軍無窩(兩軍零)

◇第九回甲层右越三壘

打一個三進後榮青二個川生還計

04中央題扱은勿論の오取衆의勝

負閥員기울게되다▲培材龍俊遊

前安打豆出計や二盃後邀球の三

乱計コ刷器四球呈出計ら無死時

二三 過州 坑材走者量州是 當時

「깨임」은 지돗緊張도얏다 尚潤

見防二死計の培材「社合」危機一

疑りを出世文監御一殿川龍俊

生還か야 貴重む一點

◇第十回 補圓ペニペア・ 二死後全嶽四球呈出計야二盜姿

泰浩遊側安打에生湿計の一點

익이다▲培材函基補失河出하얏

是愈取 的F(1-4-)

點号恢復すい(中三培一)

(中一培一)

退(兩軍等)

昭記孫浩俊 副所長李謝秀

十餘人の合合 けい 一時日 八字 朝安!

四時可放在市界年日四代問題)

変代되다(小寒培二)

·國게投한바이것이[[케이프][냐

火軍은誤密이引는提護가잇台9 **呈長時間計議計叶小逐可密判三**

雞으로쓋 [엑스츠라인닁]에 드

러가다▲十回初の一點急先取

中央對培材 野球殿

그 + 日에[노쎗임] 으로마친마

火對培材野球職은兩校의監督

者會議量智力詳細や小項量協

可惜可生覺望바를좀말刮라한다

▲主將一人으로另審判官의州抗

設計の圧竭足型ス合立言選手外

지神聖包運動에使用計는道具를

岭에던지면쇠審判官에게不服하

七態度十些七抗淡의判决如何恶

不拘計立密判官의許諾도엄시退

切計と諸君의應度の對計の円三

反省割必関기の全
全生野
む
다
▲

同時列最後外の善戦한中央軍列

川敬意置表計中한叶▲叶上遊技

나谷 팀] 의 [쎈쉬모취] 가반드시

잇다이코취로탈미암아選手의核

術量医縮斗可用頭腦量混亂み、斗 하는外告가도리혀잇는것을보앗

다▲더구나[[코취]]가한[[필]]에그

名以上이잇分分配各共意見이不

合하는바에야그損失이얼마나킅

スピ賢明한選手의게一任計コロ 말하자안는다▲中央軍의 『쎈취

코취』徐君의態度에對하야는感

하는사람에對하야審判官이円 =

整理書命か야도이것을實行치못

하는各릴[캠테인]]의威信이업는

ズ을智智可生受한다▲密判官의

判决叫對討야是非量論談計し觀

衆의臨廋에對計中도觀衆의道德

을写하斗反省하기바란다(源生

高等野球리子戰

事門高等學校野球大會七七月中

旬早村行かの同月末에と皮形破

올行하리라더라

定하야追後愛表할러 이다

永生返討・中二點多取計・時段熱│フロームコ리・ナート・アルミュ唱

威儀堂堂む

道에

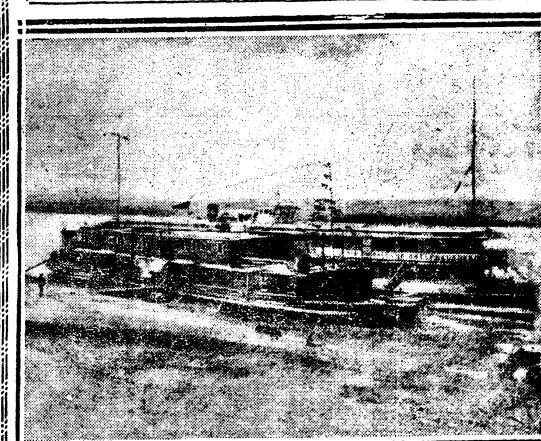
列車進行中上 원명거장과시가디를에 됐이로부 라에워 차고 해우기 시작하여부 교환화에 로렵하면스나 뜻뜻비 리추 연거장과시가디를에 됐어보다 변(會변)회에 육십등를 살려버 비교학 연거장가내 재목(材本)두 는곳에 옥겨부터 재목의반최데 는곳에 옥겨부터 재목의반최데 등을 현도한숙소(合宿所)판채

3. 工場

定期界給等

야연소중

記溯後金八觀面八國露色赤



전부구수 (國有)로하아 민에게는 가족수에 의하야 의 등민이면 곳당을 제도임으 가 있고 식구수에 의하야 된 기가 있고 식구수에 의하야 된 기가 있고 식구수에 의하야 된 보다 차리리 등 다는 기가 이 라하여도 파었이 아닐만 및 이 가야 지보주의 나라에서보는 기가 이 지보주의 나라에서보는 9 보고 이 있었다 그리다가 신공제정 보고 아라시의 모든제도가 정도된 이후 라는데이제 나아리의 일을 등본이 에 지난 아리의 일을 등본이 에 그림에 가 하지도 기 기를 이 이 기를 이 이 기를 이 기를

아르이 말려는 수요할수가 있고 아르이 말려난 말라이란 집이 있어 아르기 하여 나라 하면 함께한 동추의 그림을 고로 레닌님의 연설하는 모수집 가든 것을다 수히 결정 보고 사유 가든 것을 다수히 결정 보고 있는 어때 가든 것을 다수하는 모수집을 할수 있었

와선저을하다 마다 시설한조묘만 괴핀인델 하정불수도 업거니와 이나리 자랑거리중에하나인 농민핀

佐満死

이십월일의 일요월리의로 정성 이십월일의 일요월리의로 정보하기 지 교외와한강(漢江)등이로 돌로기 에베도라고해(도둑고돌의수림 등이 베도라고해(도둑고등) 사람 이베도라고해(도둑고등)

一罷業

일본 인소면모(東) 월베살먹으 아이가 오후한시지에 한강에서 등 건곳이었습으로 그아이에 보다 지원 바라는 등 얼마후에 본 고거 되는 그 사이를 가 대회교소년군 (基督장선 기구 등 강의로 이 시네를 가 나는 보호자와 가리 김이 조켓 보기 보호자와 가리 김이 조켓 의 기가 나는 보호자와 시민의록)

大水一千 의심일 이층의 대판에서 이심일 이층의 대판(大山)디바에 이원역회의 기육의 리취의 대판(大山)디바

大計ジガ人正コイーペ エコペーパー 十コタ日五 度 四手リン百万 年形群 로側 群六と山 む 参 山 月無 市 で約 院十物內島東 福北呈城群手告

小에日

最協 Ŧ; 北昌、 温院

7 Ħ.

御

開

I

임한동소의 신권유학 환경부의 신권신 ◆外及登場=見れる

是自由的日本

자한다 농민관이란집은 오로지 당한로등자를 지도보호 하기위 (聯合各權)에 보관(本館) 이라 는것이 하나식 있고 구라파로서

《小作料》라하는것이디무과 아 도취에소작병의(小作學 다하는볼페한外書이 그렇줄 지만으아라사에는희명이

度散都計時預各 目丁一**亚門大海城京** 電話光五〇二番五九八一春振

特撰名為公法

日活時約

전하면과 되차 의 시청면리(縣北面漁城田 의 시청면대와 교원하였다함 의 미 보도한바이니와 지난십 일으후 한시경을 드되어려포

目

祉

(午後四

時

入場無料)

養正對做

 \Diamond

培材

全一卷

河京오메다군이앙승그어의냐유본 로城십독재은드원을것느재허극상 光貞권약료박리대아이곳료는어사 光貞권약료박리대아이곳료는어사 光貞권약료박리대아이곳로는어사 光貞권약료박리대아이곳로는어사 紀貞건약료박리대아이곳로는어사 紀章권한다는다이지면신림질 神經 처원나하에 경오와 있참 의질과 매 환경 차원나하에 경오와 있다는다 환경 차원나하에 온실치 환경 한다다 기관 등에 본실이 본 포함된다 기관 등에 본실이 본 포함된다 기관 등에 본실이 본 포함된다 기관 등에 본실은 본 조은 본다 나질약 면 있만 '약 되본 五金一卷

理想的最優良大好期計算強強主政策計会上の一大好期計算強強注文 宣

4人外の三何人の別の19月1日之帰期日日11月二日之帰期日

春

安東縣二番通四丁目二番地

九粉

特經濟 上品 九 四 元 品 九 四 元 品 九 四 元 도 五玉

品品品 宁 I 白学

(可認物便郵種三第)

日二十二月六年四十正大 吴卫革命 业助风斗好對照·

(下)

◇探勝時期

蠰 端

探勝

團

員募

◇参加會費

十三日午後四時外7一下百十三日午後四時外7一日

迫切限期加多

못자대 암귀살

鮮日

報

정황 을 일 의

신남호

틀로려

[항그러고는] 마차가 지나가기에 찬찬히본 말도른든하고해서 이것을라 작소마가엇더한 마차를라든 작소자 길수잇기다고 생각하는 절조차갈수있겠다고 한편에서는 다리고 있었습니다 고면에서는 자아이상하다하고 한편에서는 자아이상하다하고 생각하며 자아이상하다하고 생각하며 이비로소 문을열어도로 생각하며 기를 시작하였습니다 주인이 고하는대 시침을

의로연행을 갖순축 일주의 나면 아된다고 대답하였습니 그래서 이놈이 극장에 서곳서 인의집이로가서자고거의서바 인의집이로 이번에는 다다려 물어볼것도 열시 제절로 다다려 물어볼것도 열시 제절로 고 소재를한다는것은 매우이 되지아됐나하고 용긔를 다하 그하인에게로 가서주인을좀 다하는대 아주시간이 일보냐

支局의 名称

告

支局의 位置

局

十後一四

時時

半額一

告白

が川川・三道行
計の京城堤

支局長 禹 正 熙、支局員31縣氏名

粉李

念及性

工生著 图 新研究

의 사람도물으고 하다

一、支局의位置 支局員의職氏名 川 支局 의 名称

交渉で各工分 を選訴が、中心の一切を を受選訴位に加比照をかり、日間を を受選訴位に加比照をかり、日間を を受選訴位に加比照をかり、日間を を受選訴位に加比照をかり、日間を を受選訴が、日間を を受選訴が、日間を を受選訴が、日間を を受選訴が、日間を を受渉でる工分

齒痛 散學 例士島

(場所)

(電話 光化門

七C二番)

主任

李全

應致

九文

1

目

京城府貨銭洞二一九番地

생물로 사십여명의 만본수가 이렇게 성급을 사십여명의 만본수가 이렇게 된 사십여명의 만본수가 이렇게 당한된 権花學院)등여러학교(學學校) 기의 상물로 사십여명의 만본수가 이렇게 성급을 사고의 등을 하였습니 이 이렇게 지르는 하였습니다. サ マネテハツ ごうから ジュア・(景渓谷)火ツ ジンス ジンス 不可 교육學

마우분한듯이 머리를리이 화

봄바람 번의

廣告雜誌!

初號出來!!

地方部と

共他各種 苧布屬類

ELL

公斯斯

私割幽

统七號

장관 청소마란동이외면으로 국식으로 느릿느릿한줄로보 한는돔이올시다 제가오늘 에나간것이 세시가 되었을 느죗당니다! 간이느죗다는것이 무엇이 가 중도에서 어정거린것이

나와보이

터분의

計

만前来安計各人口

Ų.

殿凶一世金元

要概容內

◆簡易經濟常 ○早全業內至臺別 ○早在業內至臺別 ○各地物質表 ○各地物質表 ○各地物質表 ○各地物質表 ○各地物質表

嬔退治至 卷

지 지리에 그하인이라는것이 즉 서부인이라는 무슨증거가있니 및 무성승니다 커는그하인이 혹청 모르는지에 하 말하였는 사그하인이 다만호자가더라고 함 나그하인이 다만호자가더라고함

말었다

대다 그러나 그하이의모양을을 어보즉 귀부인과가리 훌륭한옷 을입고 빤질빤질하는야망수(夜

의 에

「別册을添附」に附録の豆

が対す来れ

商 旅 案 內 計門 前門 近二丁目

振替京城九六〇

番社

보

・廣告界의權威『商旅案内』号。第二號

全鮮商工人及各種團體名簿(平

南號)

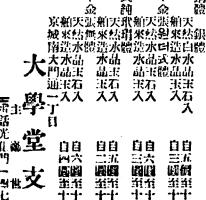
을 미행하여서 주소를받아

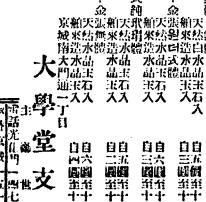
成 記

押覧が

京城府樂園洞二二番地(湖口中公園後) 中 別川發午前八時 京城荒午前十一京城發午後一時 利川 清 午後 四京城發午後一時 利川 清 午後 四京城發午後一時 利川 清 午後 四京城發午後一時 利川 清 午後 四京城 東 自 動 車 部 高 東 自 動 車 部

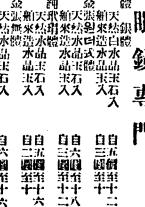






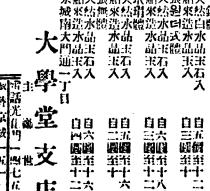






自六個布十八四 自三國五十二國 自二個至十六

自州區並十二國



생생원배이브

てる。言いえコトタードの石が吐

等外之出十七日午後年行事項。四條目

2000年第二日の 組織式十三日の 組織

○手敷料는他店보叶特制低廉計刊取扱せ○委托品外對計中上時價六割以內의前波金仓融近◎委托部特設—朝鮮物產各種委托販賣 切ら終行後負いガー任む。規則制定及組織總會の對社

滿 勝 開 局 醫 院

店財務を行うのでは、日本 壽堂支店 電話本局一六六〇石

京城府资金町一丁目

柴

*	珍七十四百七千一第 (可認物便郵權	第)	幸及	日 魚	章月			二十二月六年四十		
	は 計 二七三一三 総 計 二七三一三 会 地 到 所 イ	は 明鮮人 七四八、入二六、九〇 朝鮮人 七四八、入二六、九〇 和	外國人 四六七九七 物 計 四六七九七 物 計 四六七九七 の 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	能 ガ、 三、五九 三、五八 三、五八 三 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	は 対 が が が が が が が が が が が が が	ル、三人〇、三〇一七歩九、九九六町〇四一六九、九九八町〇四一六九、九町〇四一六十二十二六二五 四〇六六七六四八二、八七銭四〇六六七九九、九四四〇六六七九九、九四四四六四八二、八七銭四八二、八七銭四四四、五九四、九〇四、五九四、九〇四、五九四、五十四、五九四、五十四、五十四、五十四、五十四、五十四、五十四、五十四、五十四、五十四、五十	#	製館の政治を受ける。 の人の政治を対し、大学の政治を対し、対学の政治を対し、対学の政治を対し、対学の政治を対象を対し、対学の政治を対象を対し、対学の対象を対象を対し、対学の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	刻 朝鮮實庫의金斯华以上的	鼠・・・ 門祈
	支局의後援下の樂場與置來六月二十八、二十八、四十九、兩日の開催하리四十八、兩日の開催하리四十八、兩日の開催하리四十八十四四十八十四四十十四四十十四四十十四四十十四四十十四四十十四四十十四四	四盟5分三米端陽住節高機衡三 白田 ・北地方コ端午 へ	을信守하야前記써人 이다井邑 音中心地로定한 것이듯한바天子는 中心地是定한 것이듯한바天子는 나建築하는 가式으 주異하야 車는 九棟을 것는 中이 오투는 第子의 노르을 즐거다가 있는 데 超는 自己 돈으로 깃는 다하며 부었이 든 지自己 으로 짓는 다 하며 부었이 든 지自己 으로 짓는 다 났고 다 그 다 그 것을 隱然	村民の第一の中に美版山当預言を対し、大学の一個の第一の中に、大学の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の	学り 一 です から	は は を	小作人気整糖糖 ・	朝鮮人 一一、〇一三、七四 朝鮮人 五五五、一七二七 合計 八四七、一三一八 今地 積 一二八七、九五二 一八十二七二七 一八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	朝鮮實庫의金堤平野新半貨庫의金堤平野	新
一一一、聯合大會時日 來二十八日	中国	白馬の前場のおう高地人士の馬の前場のおり一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一	大田で休城の高端が大けなどのロ が組締船の登場ではまる 一次により、 一次には、 一がに、 一がには、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	中で高小島財物・島原政が中が結構に対して、大阪等には、一角・井島際察署以・島上の方がのが、一角・中島の大阪等には、一角・中島の大阪等には、一角・中島の大阪等には、一角・中島の大阪等には、一角・中島の大阪第一部の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中	日子の日骨の日母とけいる。 主 趙 哲 濟ルの中央示すの網羅的教徒の中表示する網羅的教徒の中表示する網羅的教徒の中表示する。 解題 哲 漢 中表示する 網羅的教徒の中表示する 田野 一般 日本 一般 一般 一年	項 总 追 後 的 表 型 中 马 中 一 、 参 加 坝 日 一 六 月 二 十 二 一 、 参 加 坝 日 一 六 月 二 十 二 一 、 大 會 坝 所 污 仙 澒 而 冷 非 一 、 大 會 坝 所 污 仙 澒 而 冷 非	本報支局에서と大野の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の開催では、一大田の日本報、日本報、日本報、日本報、日本報、日本報、日本報、日本報、日本報、日本報、	の回答と可以中での外の一般の主義を対象を可以上のの中での外のの対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	政行計では、	は高い、
」、來回準備委員會七來二十七二 例分分配養養む	日本小學校、三個張德元山面 W M M M M M M M M M M M M M M M M M M	二十圓金斗便十圓金原華中 一同農業學校職員一同會校職員一同會校職員一同邊東 一同邊東學校職員一同。 五 一 同農業學校職員一同。 五 一 同農業學校職員一同。 五 一 可農業學校職員 一 同 過 原 華 中 面 金 原 華 中 面 金 原 華 中 面 金 原 華 中 面 金 原 華 中	要問題の 一大の 一大の 一大の 一大の 一大の 一大の 一大の 一大の 一大の 一大		下の開館の外交局を対して、大切がは、大切がは、大切がは、大切がは、大切がは、大切がは、大切の、大切の、大切の、大切の、大切の、大切の、大切の、大切の、大切の、大切の	成況 を極か 一点 大学	3 川 거 計 寮 川 郡 오 夘	を は の の の の の の の の の の の の の	次上地野府三条十万分運動等所 大人民の対象首番 コ盟約前所組 大人民の対象首番 コ盟約前所組 大人士結局失敗量當者 コ盟約前所組 大人士結局失敗量當者 コ盟約前所組 大人士結局失敗量當者 コ盟分開	後の抗能な条件などの体験を素が
一一、「本金資幹神氏의熱議の己集年に十月假堂の十月に満里記労金容	外紅 一	186. 典力育工食	場 場 別 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	第山少年少女 主催 ^編 山	ション は 別	地方の一部では、大学の一語では、大学の一語では、大学の一語では、大学の一語では、大学の一部では、大学の一語では、一語では、一語では、一語では、一語では、一語では、一語では、一語では、	寧海線寧海線	の かみ は 数 五 添 は が な 数 五 添 は が な が な が 不 か が な が 不 か が 正 が 足 が を が か が な が か か か か か か か か か か か か か か か		比地址を数日前の週川総計 促焼食物館のなる
廣德公普校	本	大會量別質妥の敷處の中に回る合各處差一一が与の紹介が呼吸左が中日中大学、市民의主催豆六月二十五大、七三日間の常地の分脚大會量別催が中に呼貨品の大會量別催が中に呼貨品の大會量別催が中に呼貨品の大會量別能が	_{	是 一致 學 生 懇 親 會 一致 學 生 懇 親 會	○ 「原州」 極城警察場のメモ人民当訴狀・当时日外机会の天王 に兄当訴狀・当时日外机会の天王 に不知何歳月のむけ 月給时には 下不知何歳月のむけ 月給时には 下不知何歳月のむ 前 四(但 無 料 入 場) 中 五 日 外 ス 場)	中央の 1 年 1 を 2 年 1 を 2 年 1 を 2 年 1 を 2 年 1 年 1 を 2 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年	を	神歌行計기로写笑中国語の歌行計기로写笑中国語(元山)	会他在才移 什。	哲中国語(安東縣)
いの財党開成会外が阻機党事分 単級製スの書 別級하고	所并 所并 所并 成并 代院全并 代院全并 代院全并 形层全并 医唇上 局面 同面 同面 同面 司方才 法法城 法法城 代城			井 是 面 財	井邑 朴 與 奎	孫 孫 孫 金 ※ 本 李 ・	明治の 大石貞一			別詳計段
裡里衡平總會		所	井邑面市基里 井邑面市基里	整衛社 (統) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基	井邑面水城里井邑面水城里 台 類 金龍和工商 版 故 九	并是面本的 現	1轉車 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	金東換	井邑青年	
対応等認知を改善ない。 は本権を検えずい公日午前十時 は本権を検えずい公日午前十時	Y	李雨日	量 炳		秋平面 出	古阜面龍興里 古阜面龍興里 東 奎	成 - 男	東京ため、西京の田市中間を設定を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発した。	古事间等與星 改 先	
大人 萨巴迪用马尔里之 財務 朴使益 幹冰金昌根外	金泉郡代羽面 全泉郡代羽面 東	金泉本町	金陵金融 全		委托物產。是是		北西北龍里 姜 昌 南山內面半月里邊東柱	山内面 山内面 動 載 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺	以學堂	七質問制山脈
六月十九日早初 一週 通用	金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金		李 赫 相		金 炯 一		金堤郡區與面區與里金堤郡區與面區與里	辛 泳 祿	事務所職員一同。 金塊郡下網國大松星 ・ 中間 全境 和 草 度 面	
듨Ⅱ	東州郡 建登面文 幕里 展州郡 建登面文 幕里 展州郡 建登面文 幕里 展州郡 建登面文 幕里 展州郡 建登面文 幕里 東 所州 政	原用 樂所 及 運送 部	原州警察署部	原州郡地正顺月松駐在所	東 貨 部 進 信 高 會	東與婦女 秦 里 一	組合職員一同 選		原州支局發展制度的解析日報	